

第24號
發行所 郡民館
愛知縣額田郡
幸田村公所
幸田印刷活
岡崎活版所

学校は楽しいところ

— 新入学童の父母へ —

春とともに初めて小学校の門をくぐるこどもたちの胸は、はや希望に満ち溢れているが、わが子が入学となると、とかく親が神経質になり、あれこれと教えようとしたり、また子供が思うようにならなかつたからといって「先生に話す」とか「友達に笑う」とか言いがちだが、学校には優しい先生、親切なお友達がいて楽しい運動会や学藝会があつて、とてもおもしろい、愉快な処だという印象を興え、入学する喜びを、子供の夢を盛り上げるようにしたい。

誰でも、何でも見たり聞いたりしたことを話せるように、特に先生には親しく話しかけるような態度を養ふ事が必要です。それには日頃親子の話し相手となるだけの心得が大切です。それと同時に、話す相手の眼を見てじつと聞き入る態度も肝

心で、夕食後の団欒の機会に、その日その日の出来事を聞いてやる等はよい効果を生むでしょう。

話すとか、聞くとか、見るとかは学習の基礎となる極めて大切なことです。

友だちの誰とでも、何でも遊べる指導に気を配ることも必要です。家庭にばかり閉じこめておくことは教育上好ましくない。

家庭は常に温かく和やかな雰囲気にならねばなりません。叱るばかりで抑えつけることはよくない自由な言行を認めて適切に指導してゆく心がけがあつてほしい。

今の教育は、読み書き計算がよくできるだけが目的でなく、学問の優秀だけがよいのではない。人に迷惑をかけず、集団の中でもよく交るといつた社会性を育ててゆくことが重

点である。この点をよく考えて試験の点数ばかり気にしないで、親も入学した気持で共に学ぶ母親クラスといつた親同志の交りを固めて、学校教育に協力してゆくようでありたい、自分の氏名がはつきりいえること、平假名でかけること、用便か一人でできること、「は」「い」「え」の返事がはつきりいえること、自分のことは自分でやること、親の名前がいえること位は、是非覚えておいてほしい。

完納御禮

キヨウマイカンズイノ
ゴロオクヲシヤスル
チジ
(二月十九日午後五時四十分)
昭和二十六年産米供出完納
農民各位の理解ある御協力
と御盡力により割当数量一三、四八六・五俵に対し一万三千五百九・二俵の(一〇五五俵超過)供出を、二月十九日完納できましたことを、厚く御礼申し上げます。

主事かゝる

支所名	主事氏名	生年月日	年令
長嶺	山本 逸次	大正 8 8 15	32
久保田	鈴木 良逸	大正 3 10 1	37
坂崎	山本賢太郎	明治 42 8 1	32
大草	山口 安一	明治 37 2 22	37
高力	谷川 八郎	明治 42 2 25	32
鷺田	野沢高治郎	明治 42 9 4	32
新田	本多 丈夫	明治 33 3 26	37
岩堀	番野 菊一	明治 33 10 31	37
横落	都築 与逸	明治 27 8 22	37
萩	草次 武夫	明治 35 3 25	37
芦谷	山崎 甫	明治 40 1 3	37
幸田	本田仁一郎	大正 8 9 17	37
里	○杉浦 俊	明治 42 2 16	37
海谷	鈴木松太郎	明治 33 9 12	37
市橋	稻吉金次郎	明治 34 2 11	37
(新光)	下田 勇三	大正 5 8 4	37

○印は留任
()印は新設 (岩堀、横落、芦谷にある新光レイヨン社宅)

大變御待たせ致しました

皆様おまじかかねの人工授精業務の開始を致すことになりました。有者農家各位の絶大な御支援と御利用をお待ちしております。

研究農場

幸田村まつり

参加出場と作品応募のお奨め

一万四千村の民皆様 麗かな春光の下に明るい健全なレクリエーションを一回融合して楽しく行う幸田村まつり(レクリエーション大会)の行事が左記の通り計画されました。

皆さま振つて体育部に参加し文化部に出場せられ展示部に出品下され幸田村制四十五年棹尾の有終の美を發揮せられ来るべき平和で文化の香り豊かな新しい幸田町進展への前奏曲としたいことを切に念願する次第です。

記

- 一、開催日時 三月二十一日 春分の日 二十二日(土) 午前九時〜午後五時
- 資格(雨天で当日できない種目は二十三日(日))
- 二、参加出場並びに作品応募者
- 1. 幸田村在住者 2. 幸田村内の官公庁及び事業所常時勤

務者

- 三、会場 幸田村公民館、役場、中学校(荻谷小学校)
- 四、申込日時 十五日正午、社教委員会(十三日各農協取まとめの上)
- 五、行事種目 (○は二十一日 △は二十二日 無印は両日 共行う)

- 1. 体育部
 - 野球
 - 排球
 - 庭球○相撲○ダンス△卓球
- △駅伝競走
- 2. 文化部
 - 囲碁○麻雀○音楽舞踊△将棋△狂俳△演芸
 - 短歌 俳句 茶道 花道
 - 其他(假装、光頭 美髯競技会)
- 3. 展示部
 - 書道 絵画 写真 手芸 産業(農商) 史料



参考

六、参考 (申込方法共の他)

- 1. 体育部 申込は個人団体共に氏名、字名所属団体名明記、試合は男女別に行う。駅伝は七名一組農協単位で出発午前十時
- 2. 文化部
 - イ、短歌題材雑詠五首以内
 - 選者送先共に大草杉浦亮一、俳句、春眠陽炎各二句計四句

- 選者 山本 皿秋、植田 正夫
- 豊史、平松荻雨、山本泉 藤江杲人
- ◎開卷二十一日午後一時より披露後一堂に合し席題による互選を行う
- ハ、狂俳 題材「イトヤ」 糸柳 キヤバレー 文化祭 浮気 朗か 冷淡 気も 晴れ晴れ 選者 稻吉 範水 金沢 思博、鈴木 香花、川

口峯月、内田玉水、岩瀬可笑一

ベ十五句 句集所菱池わし田 都築康太(湖東)宛

ニ、花道 花の種類 前日立上げ 花器持参 撤去

ホ、音楽舞踊演芸 申込は氏名題名所要時間人数

申込 假装 光頭 美髯は十名以内ならばとりやめ

3. 展示部 書画題材随意

イ、十戸に一点

ロ、写真 題材 幸田村内新築公共物、公民館、役場 幸田駅、保育園、病舎、農場

ハ、手芸 婦人会一任

ニ、産業(農) 興農展不資料 研究発表

(商工) 特産物展示 店飾 競技 即売

ホ、史料 郷土史料 社寺民間不問

七、其の他幸田村まつりに関するお問合せは幸田村役場内社会教育委員会内 幸田村まつり総務部企画係へ

種畜管理所の併設に当り

研究農場 金沢 栄一

兼ねて本村畜産組合に於いて計画の中の種畜管理所の新設については、今回研究農場の移転(横落地内より大草地内へ)に伴い急速に実現の運びとなり、村議会の承認を経て、昨年十一月工事に着手して居りました。去る一月末研究農場の移転並に種畜管理所の施設が完成致し名実共に本村畜産振興の據点として皆様方と共に幸田村農業の躍進に一役買う事になりました。幸い愛知県立種畜場長始め斯界の各權威の御指導の下村民各位の御協力を得て、「畜産幸田」の名を天下に轟かすべく場員一同張切つて居る次第で御座います。

尚授精業務の開始については、果立種畜場長の推薦により、龍泉寺出身の山本正一氏を迎へ、これに要する機具器材の整備薬品の購入も終りましたので、三月十日以降何時でも授精業務を実施出来る事になりました。

何卒我等の研究農場我々の種畜管理所として、有畜農家は勿論村民各位の絶大なる御支援並びに御利用の程御待ちして居る次第で御座います。

養蚕経営を改善して良繭多産を

図りましよう

増産へたどれ養蠶協長が道しるべ、本村の復興計画による昭和二十七年繭生産目標は四千三百貫とされている。前年の收購量から見ても、最近の増産の足どりから見ても、近い数字を上げることは必ずしも、困難な事ではないから、皆さんの農家経営を改善して其の生産向上に努力して下さい。

◎土室雅蠶共同飼育所建設のお奨め
土室式雅蠶共同飼育所は技術の点から、いろ／＼なやり方がありますが、土室育は春、夏、秋共温度度の調節が極めて容易であり、設備が大しからぬ、西三河に於て既に百基が完成され、下居る、額田郡、市は今だ設置を見ない現状で当村としては二月二十二日役員視察を行つて是非共是等を息吹改善する計画であります。

◎繭の増産は桑園の管理から
春新植桑園の用意は出来ましたが今年には桑苗の需給関係で、計画通り植付困難な事情もある事と思はれるが、増産の爲桑園の手入で最大の能力を挙げたいものです。春肥は十分肥して下さい(堆肥反当三〇〇貫以上)今更へだ春肥は多大の良桑を得る事が出来ると同時に伐採後、勢のある芽が十分伸び夏、秋にも良い結

果となります。
◎「新肥」登上桑園専用肥料について
桑粒状固形肥料一号の使い方
この肥料は雅蠶桑園用として作られて居るから雅蠶用桑に肥して下さい。

N 六% P 四% K 二%含有
(イ) 施肥量と時期
一畝歩の桑園に施肥肥料は、これだけを使う場合は、春肥として桑の発芽五〇―六〇日前に二貫五百匁、三貫匁を施肥し、夏肥として六月上旬に二貫五百匁―三貫匁を施肥し、雅蠶専用桑園は本桑園の割合れば十分だから豫め準備して置いて下さい。

(ロ) 施肥方
桑の畦の近くに五―六寸の深さで播溝を掘り、こゝに肥料を万遍な堆肥を薄く加へれば更に効目が効果的です。

桑粒状固形肥料二号の使い方
肥料の特長は一般固形肥料と同じ含有成分量 N 一〇% P 四% K 二%
イ、春秋兼用桑園では春肥として発芽四〇―五〇日前に、二貫五百匁―三貫匁を施肥し、夏切後成るべく早目に、二貫五百匁―三貫匁を施肥し、夏秋専用桑園は桑を彼岸切した時に三貫―三貫六百匁を施肥し、普通の夏肥よりも早目に(春肥と夏肥の中間)に、更に二貫乃至二貫四百匁を施肥します。

参考 露沙、緑肥、堆肥の様な自給肥料を利用すれば其の半分で充分である。
養蠶技術普及員生

お知らせ

勸業課

畜産農業の最も重要な仔牛の生産は年と共に増加の傾向にあり、其が一段の増産普及と共に養質の改良を図るため去る十八日愛知県販売購買連合会額田支所主催の和牛種品牛の品評会が開催されました。

出品頭数は二十九頭で本村と致しましては果外産は大草の楠本末一氏の飼育牛の「第四おとし号」と同じく大草の仲井兼市氏の「第四おかし号」で果内産では彼の稲吉短一氏の「おぎの三号」大草の羽根淵登一郎氏の飼育牛の計四頭出品致しました。

どの出品牛も各町村代表だけあつて堂々たるものであるが中でも岩津町幸田村、常磐村は一段と立派であり我々地元関係者と致しましては是非でも楠本末一氏の飼育牛が優賞する様祈つていたが審査の結果は我々の期待を裏切りついに紙一重の差にして岩津町代表の岡田氏に優賞されました。但し優等は譲つたもの、楠本氏は一等の上席に入賞又仲井氏は三等の上席に稲吉氏も果内産として果外産と争いこれも堂々入賞し畜産幸田村として大いに面目をほどこして参りました。

最後に審査長の講評にありました如くその差は紙一重の差だ、運動不足、に留意され来年こそは畜産幸田の面目を更に一新されんことをお願致します。

幸田村 社会教育委員会 委員名簿 (第二回)

Table with columns: 備考, 氏名, 生年月日, 住居, 職業, 備考. Lists committee members including 山口 忠雄, 岩瀬 隆太郎, 天野 勇, etc.

行政機構改革

日本の役所は数も多く、仕事もたくさん... 政府では現在の二府、十二省を、左の一府十省に改める。

青年辯論大会

青年団活動について... 青年よ平和にせよ... 演題: 平和への道, 青年団運動, 平和の使命

講和で独立貯蓄で自立 特別貯蓄運動 本年度最後のがんばり 3月31日まで

計量法施行

昭和27年3月1日より 正しい計量 明るい社会 計量器は(市部 年1回) (郡部 3年に1回) 検査をうけることになりました。

花暦 花の分類

一年草 三月〜五月に播種 百日草、日々草、千日紅、松葉牡丹... 二年草 春播でも咲く、秋播が最適



郷土史料 (その二十二) 人物伝 三 志賀 又郎

天野康景

幼名又五郎、後三郎兵衛と改む。坂崎村城の土なり、父景恒徳川広忠に仕う、時に松平信孝叛きて織田氏に應ず、景恒駿河に至り授を請う。義元許諾して質を致さしむ、広忠乃ち家康を遣す、途中戸田康光の爲めに欺かれて熱田に入り、織田氏に囚わる。康景年十一従つて其の行中にあり。熱田に着くや僕に命じて、尾兵の圍を脱して急を岡崎に告げしむ岡崎城中始めて其の変事を知る。後家康駿河に詣るや康景亦従う。父景恒等岡崎の留守たり。弘治二年家康始めて軍に臨み、天正十八年封を關東に移さる。其の間三十五年康景従軍功少からず。永祿八年家康三河を平げ、始めて奉行三員を置く、即ち康景、本多重次、高力清長と共に之に任ぜらる。時人語りて曰く、佛高力、鬼作左、どちこちなしの天野三郎兵衛と。蓋し康景人となり偏せず寛猛の間に処して克く中を得るといふなり。慶長庚子の役東府を守り、翌年春駿河の興國寺の城を賜わり一万石を食む、康景嘗て居室を営まんと欲して竹木を備えしに、盜ありて劫奪を壇にす。康景の歩卒刀を抜きて之を斫れば乃ち公邑の民なり、民

遂に家康に訴えて曰く、忿争天野氏の歩卒の爲めに傷けらると、本多正純歩卒を罪せんとす。康景曰く、罪するは不義なり、罪せざれば公威を損す、吾自ら罪を蒙るに如かずと、遂に城邑を棄て、子康宗と俱に亡名す。人その清節を稱せりという。実に十二年三月なり、十八年二月二十四日小田原西念寺に卒す。年七十七歳。寛永年中子康宗召されて、幕府に仕う。



たのしいひなまつり 江戸時代から盛んに

女の子の楽しいお節句三月三日の雛祭は、優しい美しい遊びとして、外国の子供も羨んでいます。しかし今日のように雛壇を作つて内裏雛、官女、五人ばやし、娘の道具等を飾るようになったのは、そんなに古いことではなく、江戸時代からのことなのです。有名な源氏物語にも雛遊びのことは出ていますが、それは三月三日とは限らないので、小さなかわいいお人形と遊ぶことでした。それが三月の雛し物になったのは、農作にかかる前に、川や海邊へ出て神様を祀り、体についた汚れを、ひとがたといつて人間の形に作つたものにつけて、川や海へ流すことが行われたため、それと結びついたのです。だから昔



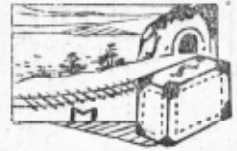
◎自然をたたえ 生物をいつくしむ 春分の日 三月二十一日 戸毎に国旗 個人に日記

の雛人形は、男女一組だけで、ごく簡単なものでした。今も田舎では、毎年新しい人形紙で作る、雛祭がすむと川へ流す処があるのは、この古い習慣を伝えているもので鳥取果の流し雛などがその例です。今のよう美しい人形は、足利時代になつて、支那からゴフンを塗る技がはいつてから始つたものですが、広く行き渡るようになったのは江戸時代からのことです。町で売つている内裏雛が、江戸時代の着物をきていたのだというところが盛んになつたのだというところがわかる。こういう立派なものになると、毎年新しく作るようなことはできませんから、飾つた後も大切にしまつておくことになつて、昔のしきたりは忘れられるようになりました。



三河男兒之歌

志賀重昂(矧川) 汝不見段戸之山六千尺 絶嶺參天終古碧 又不見矧之水三十里 急湍噴岩疾於矢 想昔孤軍據此險 欲唱勤王弘妖魔 借問當時將者誰 足助次郎臣重範 須叟賊兵勢如雷 千騎万騎撼天來 吾軍奮鬪支不得 七分死難三分潰 潰者忍辱匿龍蟄 臥薪嘗膽欲報仇 機今不到餘烈在 鬱々久待天定秋 嗟呼上帝之眼不朦朧 急於此土降英雄 段戸之山秀兮矧之水清兮 鐘靈孕出東照公 撥亂反正天所縱 維文維武贊皇猷 江戶開府統政教 舜雨堯風六十州 何料治極人心弛 由来文恬又武熙 大勢所以趨西南 茲土佳氣長已矣 挽回豈無時 復興竟有期 嗟呼段戸之山爲誰高 矢矧之水爲誰少 三河男兒請往矣 三河男兒須奮起



列車番号について

幸田 駅長 脇 阪 生

世界の国々にそれぞれ国の名前があり我々も個人個人に名前を持つていますように、鉄道の列車にも皆名前がつけられています。

国鉄では之を番号で表わしています。まず旅客列車と貨物列車とに別けて、十位以下の数字が一〇四九までを旅客列車に、五〇九九までを貨物列車に、百位の数字は運転区間又は線別を、又上り列車は偶数で下り列車は奇数で表わしています。

例えば東京大阪間の特急「つばめ」——この「つばめ」等は愛称であります——は上りが2列車、下りが1列車、東京湊町間の関西線直通の急行「大和」は上りが202列車、下りが201列車となつて居ります。

更に具体的に例示致しますと
急行(阿蘇)は31、32列車
(東京熊本間)
〃(きりしま)33、34〃
(東京鹿見島)
〃(雲仙)35、36〃
(東京長崎間)

〃(明星)11、12〃
(東京大阪間)

普通列車21、134列車(東京大阪間)

〃711、712〃(浜松富山間)

右のようでありますが百位の数字

500台は北陸線に、600台は中央線に、

900台は豊橋大垣間の快速列車及び

武豊線列車等に使われています。

次に貨物列車は、急行貨物列車は

50、54又は51、54列車というように

60台は新鶴見九州線内直通列車に

300台は新鶴見稲沢間に、700台は浜

松稲沢間列車に、900台は各駅停車

列車などに使われています。

又不定期列車には1000台を、臨時列

車には3000台或は9000台が冠せられて

います。例えば急行34列車の前に去

る臨時列車は303列車というように付

くなりません。譯その他えの時間表のお問合せ、或はお忘れもののお尋ね等も簡単に要領よく当事者にも判るからであります。

又御旅行の御計画などの際にこの列車番号を御利用下されば、何驛も〇時〇分に着くということが直ぐ時間表によつて判るからであります。

列車内えの連絡或は御旅行の連絡等にも、例えば〇日〇時〇分東京を御旅行の際など、途中静岡や沼津等の知人や御親戚えの御連絡等にも総て

同文で電報や書面をお出しになれば簡単にすむ譯であります。(〇日〇時〇分で行く)とお知らせになればよ

い譯で静岡え〇時〇分に着くとか、沼津えは〇時〇分に着くとお知らせにいらなくともよい譯であります。旅行上手は列車番号の御利用からと申し上げたい。精々御利用をおすすめ致します。

日本の放送局

民間放送局は十七局できることになつていますが、一月末までに放送を始めているのは次の六つです。

局名	所在地	呼出符号	周波数
ラジオ東京	(東京)	JOKR	1130
朝日放送	(大阪)	JONR	1010
新日本放送	(大阪)	JOOR	1210
中部日本放送	(名古屋)	JOAR	1090
ラジオ九州	(福岡)	JOFR	1290
京都放送	(京都)	JOBR	1140

今年中に開局予定は次の九つ

北海道放送	(札幌)	仙台放送	(仙台)
日本文化放送	(東京)	神戸放送	(神戸)
北日本放送	(富山)	四国放送	(徳島)
北陸文化放送	(金沢)	信濃放送	(長野)
長崎放送	(長崎)	NHKは	東京
大阪、名古屋、広島、熊本、仙台、札幌、松山の八中央放送局の下に		普通放送局が	七十一あります。

◆もめん輸出で 世界一になつた

のびる日本の貿易

日本綿糸の生産は、去年十二月に十七万二千二百二十捆という生産高で終戦後一番の出来具合でした。また去年の綿製品の輸出十億九千五百万ヤードになり、インドの八億八千万ヤード、イギリスの八億一千三百万ヤードをおいこして、世界の綿製品貿易では第一番となりました。



養 訪問の エチケツト

露 子

未知の人を訪問する場合は、紹介状を持参するか、または郵送する。紹介状は開封のまま渡すのが常識です。こうした紹介状と面会の希望を手紙に添え、面会の日と時刻と場所の指示を請うのです。尚紹介状がなくとも、予め時刻と場所の打合せが必要ですが、また特別の事情のない限り早朝深夜食事時の訪問は避けねばなりません。吉事凶事の場合は、玄関先で名刺を出し、慶弔の言葉述べただけで歸るのが礼儀です。特に病氣見舞の時は面会謝絶の掛札がなくとも病室へ通るのは失礼です。借いよいよ訪問する場合は、自動車を玄関前に横付けるのは失礼です。履物はなるべく自分に揃えて上り、部屋に通されたら、和室の場合は床の間を避け、洋室の場合は安楽椅子やソファアを避けて入口に近い小椅子に待つていて、主人または主婦が出て来られた時、和室では座蒲団を滑つて、洋室では起立して挨拶するので、心に敬意さえあれば外見は構わないというのも一應の理窟でしょうが、やはり服装を整えることも忘れてはなりません。

おも 思え 思え

- 忠告される間が花と思え
- 貸借は不和となる元と思え
- 浮世はまゝならぬものと思え
- 悪事は必ず露見するものと思え
- 口は禍の門と思え
- 無理は続かぬものと思え
- 貸したら戻らぬと思え

悪人ざんげ

上野国と下野国との境の山の村に、佛の長左衛門という者が今も任んでいる。昔この先祖が往來の人を打ち殺して生活を立てていた。ある時自分の一人娘を外へ使いにやつた処、人達いして打ち殺してしまつた。その時悲みの余

- 情は人の爲めならずと思え
- 子を思う程に親を思え
- 失敗は成功の母と思え
- 貯蓄は後の幸福と思え
- 負債は罪作るものと思え
- 慈善は陰徳の仕事と思え
- 妻は嫁入当時は思え
- 夫は獨身当時の不自由を思え
- 誇るは失敗の始めと思え
- 望みおこれば困つた時を思え

(報徳百聞記)

日本で初めて 生まれる血液銀行

四月一日から東京赤十字病院に日本最初の血液銀行ができる。血液銀行は、前以つて血を丈夫な人から取つておいて、病人に血が必要になつた時、この銀行から取り出して輸血するためです。銀行の費用は、お年玉年賀郵便のプラス一円で集つた千二百万円が役に立つたわけだ。

人口動態 (27年1月分)

出生	29	18	11	29	18	11
死亡	12	5	7	12	5	7
結婚		0	0		0	0
離婚		11	0		11	0



ゆだん大敵 セキリが はやる

「手をよく洗いましょう。」 多や春だからといつて、伝染病の油断はできません。この冬赤痢にかつた人は、去年に比べて、三倍から四倍になつています。厚生省の調べですと、去年十二月十六日から一週間に六百三人がかり九十人が死にました。この数は一昨年の同じ週にかつた人百九十一人死んだ人四十二人に比べると大層多くなつています。

今年になつても、東京では、学童の集団セキリがたりして、関東は大休冬が多いですか、その他の地方でもだんだん殖え、特に九州だけは三、四月頃急にふえる心配があるので各地方とも、対策をたて夏の最盛前にくいとめようとしています。かからないようにするには、一人一人がよく手を洗うことです。しかし、近頃、セキリにかゝる原因は、学校や工場などで給食の仕事をしてる人の不注意が目立つていきますので、こうした処の検査を厳しくすると同時に当局者の反省を促したいものです。

S 生

短歌

雑詠

大草分館

杉浦亮一選

中村光直

雨あとの夜霧の道にたまり水のあるところだけ僅かにひかれる
まろき胸に聲はづませて寄る雞ら網戸押しあけ人入りたるに
雞には雞の生きたる苦しみあるものか
血ぬれる卵をぼろにてぬぐう

神谷よしゑ

紅椿あまきかほりを窓にいせいとも
いとよこの晝雨に

沢ふじの

霜の朝庭のたき火にかがまれる子の
ほてり頬のいとまろまると

丹羽昭吉

寒き日の続く幾日よ痛む胸にエキホ
スを貼る夜毎に夜毎に
霜晴れの空よりくだる光いて清しき
かなやわが身にそぞぐ

杉浦亮一

冬ながく霜にこげにし杉の葉に吹き
ながれゆく風やややつよく
杉の葉に風ふきあてて霜こげの葉い
ろのかげゆみゆるさみどり
春浅き風つめたきに立竝ぶ杉の間に
空のけうはひかれる
春めくとひかりを添うるけうの空見
あかずをるに会へば語れる

俳句

二十八集

大草分館

小さき子も断りいうて稚拾う八重子
満開の菊に真晝の蜂忙し
破芭蕉崩れしまゝの土塀内
身を巡り吹く風寂し破芭蕉
行く秋の夜を妻賦し居るばかり

美山

豊年の夢儂くも破れけり
蜘蛛の糸朝霧白く孕みあり
葉鶏頭の赤さ四邊の障子まで
破芭蕉や黙々掃ける寺男
行く秋や太く目にたつ指の節
我迎う子の影黒き無月かな
汽車長し退屈すれば柿を割く
山彦の韻に昏れて濃龍騰
今没す余光かすかに破芭蕉
靴の紐結ぶ頂を冬木鳴る
秋山に来て口笛の澄み渡る
密柑の香はげし無聊の掌にふれて
支配する色彩の中秋行けり
密柑割く妻は世相の苦を知らず泉
かまど猫病臥の事見には来る
皿秋

待月

蒼生

一月二十三日 於秩谷分館

とぼね句会報

北風や波の怒りの岸を打つ
病めるるへ母が飲ませる寒卵
凍空を渡りし鳥の速さかな

とぼね句会報

一月二十三日 於秩谷分館

風の見上げばまぶし雪の嶺
月白く冴えて鉄路の凍りたる
寒林の満月風にゆれ昇る
獨り咳く芽麥の畑にかきみつゝ待月
寒蛙を提げて来し子や母の里
冬眠の蛙を切つて銀光る
先短き身を藁塚にゆだねけり
寒満月枯野の雪の光りかな
木枯に月へなと水にゆれ
小春日の土のぬくみに親しめり宗風
松風の音さやに鳴り初稽古
干柿に百舌鳥の碧天広がり
道白く光り満月凍てにけり
野火ぼこり舞子天空の暮れなすむ
ゆたんぼの熱すぎ足を曲げ通し

文化祭抄

深溝分館

梅笑り明るき里や文化祭
梅いけて二十の春を祝いけり
苔むしし梅に生きぬく枝のあり
句の友と語り更すや梅月夜
老母に梅が咲いたと告げに
陽を吸える山懐や匂う梅
見る度に響いても足らじ門の梅可笑
梅咲くや藁屋点々五戸の村
初夢や異国の父と巡り合い
初夢のよき目覚なり日の麗
初夢を問はず語り吾の友
初夢に瑞兆の富士浮びけり
初夢や茄子なりとも見る望み

文化祭抄

深溝分館

天○母は瘠せても兒は肥やす
地○叱つておいて撫でてやる
人○母ちやんの乳房に笑う
母に似た笑くぼを賞める
真実の心から叱る
人形抱いて遺児寝入る
抱いた兒に頬すりよせる
泣けば抱く笑や又抱く

「獨立」

天○再起の一步踏み出す
地○更生の民意気強い
人○試験の巨歩を踏みしめ
外国の干渉うけぬ
晴れて講和の春謳う
国政に明るさ透る
禪しめて国起す
世に成人の式あける

文化祭抄

深溝分館

天○自立日本の幸祈る
地○人心皆和に還える
人○襟を正して四方拜す
獨立の第一歩踏み
御題美明けて鳥唄う
希望大きく計たてる
希望も高く神路踏む
辰に因んだ所感書く

「可愛い」

天○母は瘠せても兒は肥やす
地○叱つておいて撫でてやる
人○母ちやんの乳房に笑う
母に似た笑くぼを賞める
真実の心から叱る
人形抱いて遺児寝入る
抱いた兒に頬すりよせる
泣けば抱く笑や又抱く

初夢を感張つて語る子の笑顔
初夢に幸を志する床温し